

例会報告

第2743回例会報告議事録

日時 令和6年3月19日(火曜日)

場所 ハート柏迎賓館

時間 12:15点鐘

ロータリーソング「それこそロータリー」

ゲスト：なし

ビジター：なし

S.A.A.：村越会員

会長挨拶

倉持会長



昨日の大風で花粉を全身で浴びてまして、めちゃくちゃ調子が悪いです。今月初めの理事会報告をしておりませんでしたので報告させていただきます。

特に大きな決め事はなかったのですが、マイロータリーへの登録を地区から推奨されていて、今年中に50%を達成するように言われていました。理事会に参加されていた方で登録がまだだった方は理事会の時間を使って登録させていただきました。

4月9日の例会に地区のマイロータリー登録推進委員会の池田委員長にお越しいただき、登録と活用方法について卓話をいただく話になっています。ぜひご参加の方よろしく願いいたします。

年度が変わり、米山奨学生の世話クラブとして申し込みをしております内定の通知が来ました。お越しになる奨学生はインドネシア出身の中央学院大学の男子学生さんです。今年3月までの江行君は来週で最後になりますので、夜間例会の方に来ていただけるとのことです。来年度のカウンセラーは木村隆一会員になります。

親睦委員会報告

寺井委員長



藤本会員、お誕生日おめでとうございます。

来週の柏東さんとの合同例会は18時開始で、おひとり7千円です。バスの巡回を今、検討中で、湖北、東我孫子、天王台、我孫子で拾いながら行きたいと思えます。スタートの時間等も検討中ですので、後日ラインかメールでお知らせしたいと思います。

藤本会員より



誕生祝いをいただきまして誠にありがとうございました。3月16日で60歳になりました。早生まれなので、荒井会員、日暮会員にやっと追いついたなという感じがございます。

先々週、妻が入院しました関係で例会を休ませていただきました。脳に異常はなくて、私と同じメニエール病だろうとのことでした。年を取るといろんな所に支障が出るのかなと痛感しております。

ロータリーの幹事から始まって今に至るまで6年、役職や地区に出向ということでやって参りました。来年からは少し休ませていただいて、ゆっくりさせていただこうかなと考えています。仕事の方もきつきつでありますので、その辺もコントロールしながらゆっくりしていきたいと考えております。今日はありがとうございました。



出席委員会報告

川村委員長



27名(出席免除者含む)出席(全員で33名) 出席率81.81%
業務による欠席：上村(英)会員、木村(隆)会員、福武会員、前田会員、
山本会員、湯下会員
ZOOMによる出席：小野会員、古谷野会員

地区研修について

日暮会員



4月29日に来期の地区研修協議会があります。来期の幹事の寺井さんと確認しておりますので、来期の委員長をお願いしている会員の皆様は出席の方をよろしく願いいたします。例年通り、我孫子に戻ってから打ち上げをしたいと思えます。事務局の方からご連絡いたしますので、たくさんの方の出席をよろしく願いいたします。

稲荷神社と株式市場について

松本会員



私の祖父母のあたりから関係していたのだと思うのですが、5年くらい前に母が亡くなって相続しましたら、その中に福島県のいわきにある稲荷神社の土地があったんです。気になっていたので1月に行ったら、その稲荷神社の本殿が崩壊寸前であるということがわかりました。結論は私もできるだけ協力して建て直すということで話が進んでいます。

つきましては、稲荷神社のことを全く知らずにお金だけ出すというのも変なので、調べさせていただきました。

稲荷神社の歴史は1300年以上あり、伏見稲荷神社、豊川稲荷神社、笠間稲荷神社が三大神社ということがわかってきました。私が未熟者で知らずに、コンコン様を祀っているんだろくらいにしか思っていなかったのですが、コンコン様は使者でした。稲魂(ウカノミタマ)という祭神様が祀られています。

神社は日本全国津々浦々に8万件あるのですが、その内の3万件が稲荷神社で、五穀豊穡と商売繁栄の神様として各地域に存在しています。神社の御霊(みたま)を祀っているということを初めて知りました。

稲荷神社って好かれる人と嫌われる人がいるそうです。好かれる人は御霊に対して感謝の気持ちを持っている人で、ポジティブな人、前向きな人、お人好しであること、人の悪口を言わないこと、食い意地が張っている人だそうです。

うちの奥さんは成田山の稲荷神社に40何年間、毎年1回か2回、油揚げをお供えしていますが、自分の身にこんなことが降りかかるなんて思いませんでした。

もう1つの話は株式市場について少し簡単にお話しさせていただきます。

マイナス金利が解除されます。これはある意味での大きな転換点かもしれません。今から30年前にバブルがはじけて日経平均が7000円になり、それが今、4万円に戻ってきて、ここでマイナス金利を解除するという事はデフレの世界からインフレの世界に本当になってきているのかもしれない。

上がる銘柄と下がる銘柄の比率で作る騰落レシオという言葉があるのですが、私は何十年もの間、参考にしています。それがすべてとは思いませんが、売り時、買い時、陰の極、陽の極、それを見定めるために私は結構使ってきました。

ところが、去年の暮れ辺り前から妙なことが起きました。騰落レシオは高い時は130から150で加熱して、陰の極は50から60で株価が底をつき始めます。株価が上がると加熱して騰落レシオの数値が上がり、株価が下がると数値が下がります。それが普通でした。ところがここ4ヶ月くらい、騰落レシオは全然上がっていない。ところが日経平均は4万行ってる。こういうことは今まで経験したことがありません。

何がその裏にあるのかなと思うと、やっぱり外国投資家が中心となり、三菱UFJ銀行、三菱重工、三菱商事、ソフトバンク、AI関連の東京エレクト等、皆さん方がよくご存知の銘柄は安泰

ですが、二流といったら怒られますが中規模のところの株価は上がっていない所が多い。今までこういうことは滅多にありませんでした。これから先は新しい相場観、新しい考え方で株式を購入するのもひとつの考えかなと思います。

私の未熟な説明でご理解いただけなかったかもしれません。わけのわからん話ですみません。ありがとうございました。

幹事報告

関根幹事



先週ご紹介させていただきましたロータリー希望の風 奨学生支援金の募金を本日まで募っておりますので、後ろの募金箱の方にご協力の程よろしく願いたします。

卓話

石原会員



本日はピアノのレッスンによって見える世の中の変化について私の思うところをお話したいと思います。

毎年やっているピアノの発表会が今年で40回目になります。それだけやってきますと親子三代で習いにいらした方が何組かいらっしゃいます。街中で「紀子先生!」と声をかけられて振り返ると、立派に成長して背が高くなった生徒さんにも会います。そんな中で最近はお親の生活環境が変わり、子ども達の生活も変

わりました。

まずはパパママの共働きによってレッスンの希望の日が土曜日になり、土曜日は朝から晩まで3教室がフル稼働です。

朝8時10分からの生徒さん、ゆうご君は疲れ切った夜型のママが連れてくるのですが、ゆうご君はピアノの前に座るとあくびをするので「あくび虫が入ったら、ヤダヤダ虫もイヤイヤ虫も入っちゃうから背中をちょっと見せて」と背中をつまむと「先生、やめてよ!」「じゃあ、ちゃんとレッスンしましょ」というわけです。

「ゆうご君、昨日何時に寝たの?」

「昨日寝たのは11時」

「なんでそんなに遅いの?」「だって勉強があるんだもん」

「朝、何食べてきたの?」「コンビニのおにぎり」

「じゃあ、お昼は?」「いつもコンビニだよ」と言うのです。

何週かした時にその子は髪の毛がなくなっていました。聞いたら自分で抜いちゃうとのことでした。子どものストレスがひどいのです。ゆうご君はピアノの後はロゴ教室、その後はボーイスカウト。

いろんなお子さんに聞いてみました。ピアノのレッスンの後に、少1のゆきちゃんはおもちゃとチア、少2のまいちゃんはスイミングとお習字、年中のまりかちゃんはバレエと英語。習い事のはしごなのです。

ある日、まりかちゃんのお母さんに「まりかちゃん小さいのにこんなに習い事で疲れない?」と聞きました。そしたらママが「習い事がなかったら子ども達とどうやって接しているのかわからない」と言うので私はびっくりしました。

考えてみると保育園に預けると、離乳食もおしめはずしも保育園でやってくれるので、どうやって接したらわからない、だからお稽古事に行くというのもわからないでもないなと思いました。

もうひとつ感じたのは、パパの参加率が高いということです。昔はパパは本当にレッスンに来ませんでした。

ある年少さんの女の子3人組のグループレッスンで、A子ちゃんはパパが来て、B子ちゃん、C子ちゃんはママが来ました。「ロンドン橋」の音楽に合わせて兵隊さんになろう、ピアノに合わせて敬礼をして足を曲げないで歩くんだよとやると、パパとママがカッコいいこと。パパは消防士で、ママは婦人警官で、もう1人のママは市役所の方でした。そのクラスはまとまってとてもいいクラスになりました。パパが参加してくれることは、とてもありがたく思っています。

3番目に感じたことは、入会の仕方が昔は人の紹介でしたが、今は皆さんネットで探して無料体験というのをやります。あちこちの無料体験をして来ますから1回目が大事です。怖い先生はダメです。昔は怖い先生だろうが何しようがスパルタであろうが何であろうかという感じでしたが今はそうやってネットで探してきます。それが違ってきたなと思います。

幼稚園でのグループレッスンで面白いことがありました。ドレミファソが言えないのです。ドレミハホと言うのです。マスクを取って「ドレミファソ」と言ったら、隣の男の子が「紀子先生はゾンビだ」と言ったのです。その隣にいた子は「紀子先生はうんち星人だ」と言い、その隣にいた子は「おしっこ星人だ」とか言うわけです。「そうね、そういうのが好きなのね」と言いながら楽しくレッスンをしますが、私はやんちゃ坊主といたずら坊主の取説はいっぱい持っています。

面白いエピソードをいくつかお話ししたいと思います。

小学校1年生のゆうちゃんがレッスンに来ました。その日に限ってあまり元気がなかったので「どうしたのよ」と聞くと「パパとママがけんかしちゃったの。昨日の夜、パパがお酒を飲んで遅く帰って来たの。だからママが怒っちゃって」と泣くのです。「大丈夫。仲がいいからけんかするんだからね」

小学校3年生くらいになりますと、えりちゃんは好きな男の子の話をします。「ママには言わないでね」「わかった、内緒にしとくからね」

小学校5年生くらいになると塾が忙しくなります。ある日、玄関先でたくと君が涙ながらに「僕、今日でレッスンやめます」と言うのです。「残念だね。さみしいけれど、いっぱいやることあるから好きなことやったら。ママにご挨拶したいんだけどママはどこにいるの」ママが玄関に入って来たのですが、たくと君とけんかをするわけです。私が「たくと君、これからはママに言われたことだけやってたらだめよ。自分で決めて」と話すと「じゃあ、ぼく続ける」と言って教室に入りました。

中学3年生くらいのおちゃんはショパンの雨垂れを弾いていました。この曲はショパンが結核にかかってマヨルカ島という所に行き療養するのですが、一緒に暮らしていたジョルジュ・サンドが連れ子と出かけてしまいます。「そこで雨が降ってきて、ショパンが寂しくなってきたこの曲を書いたのよ」と話すと、本当に音色が変わってくるんですね。そういうところで、ああ、やったなあ、先生の醍醐味だなと思っています。

楽譜がずいぶん変化しました。昔はバイエルから始まって、ツェルニー、ブルクミュラー、ソナチネ、ソナタと順番が決まっていますが、その教本しかなかったのですが、今はありとあらゆる教本がいっぱいあって、楽しくおもしろく作られています。発表会の曲を決めるのが大変だったのですが、昔は先生にあてがわれた曲を必死に練習しました。今では、私たちも提案はするのですが「私はこの曲が弾きたい」とポップスを含めていろんな曲を要求してきます。弾きたい曲を弾いた方が一生懸命練習して上手になるので、それを決めるわけです。

たとえばショパンのノクターンを弾きたい子がいるとすると、ネットでプリント楽譜というのがありまして、それを調べて、初級、中級、上級とあるので、初級だったら初級の楽譜をプリントアウトしてそのお子さんに渡します。そうすると親御さんから、この曲はもっと難しい曲なんだからもっと難しくしてくださいと言われ、まだ名曲なんか弾ける状態ではないのに困ったなど、私達は音符を消していく作業をします。

ユーチューブを見て、その通りに親御さんがお子さんに弾かせたりすると、こちらが要求しているものとは違うものになることもあります。ネットはいい部分と悪い部分と両方あると思います。

現在、ネットやユーチューブやスマホによって便利になっている所もありますが、害悪になっている所もあるなど最近よく感じます。

親の子どもに対する接し方や愛情のかけ方が、習い事をやらせているから大丈夫というような思いがあったり、期待が大きすぎたり、何か方向性が違うのではないかなあということをととても感じています。もっと子どもはのびのびとして、子どもらしくあってほしいし、子どもはもっとぬくもりがほしいのではないかなととても感じます。

親の方達を見てもとても忙しくてお子さんを見る余裕がないのかな、ととても感じます。便利にはなったものの、人間関係が希薄になっていますので、便利の中の害を再認識して、アナログのいい部分も再確認していけたらいいなと思っています。

今日はありがとうございました。

藤本会員、誕生日おめでとうございます。松本会員、石原会員、卓話ありがとうございました。

明日、中央学院の甲子園の試合があると思います。大人の遠足に行かれる方も何人かいらっしゃるようなので、気をつけて行ってください。また感想を聞かせていただければと思います。以上で本日の例会を終了いたします。

ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
倉持会長	本日も例会に参加いただきありがとうございました。	1,000円
関根幹事	石原会員 卓話ありがとうございました。	1,000円
荒井会員	石原さん 卓話ありがとうございました。	1,000円
梶会員	石原会員、卓話ありがとうございました。	1,000円
川村会員	石原会員 卓話ありがとうございました。	1,000円
木村(政)会員	松本会員、石原会員、卓話ありがとうございました。	1,000円
鈴木会員	卓話ありがとうございました。	1,000円
瀧日会員	石原さん、楽しい卓話をありがとう。	1,000円
寺井会員	藤本さん誕生日おめでとうございます。 石原さん卓話ありがとうございました。	1,000円
野田会員	石原さん卓話ありがとうございました。	1,000円
日暮会員	卓話ありがとうございました。	1,000円
藤本会員	お祝い頂きありがとうございました。 石原会員 楽しい卓話ありがとうございました。	3,000円
松本会員	石原さん卓話ありがとうございました。	1,000円
村越会員	石原会員、卓話ありがとうございました。	1,000円
柳田会員	石原会員 卓話ありがとうございました。	1,000円
依田会員	石原さん卓話ありがとうございました。	1,000円
米田会員	石原会員 楽しい卓話ありがとうございました。	1,000円
当日計		19,000円
今期累計		447,900円

今週の表紙「山階鳥類研究所」千葉県我孫子市高野山115番地

日本で唯一の鳥類専門の研究所です。ヤンバルクイナの発見などで知られています。

創立者である山階芳麿が皇族出身であることから皇室との縁が深く、総裁に秋篠宮文仁親王殿下を迎え、紀宮清子内親王殿下が研究員として平成17年まで13年間お勤めになったことで有名な研究所です。

ロータリーの友事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp メールは web@rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。